

令和5年6月7日

保護者様

富士宮市立富士見小学校

校長 平野 由孝

『ゆめ7』への取組について(お知らせ)

新年度が始まり、早くも2か月が経ちました。子供たちは新しい学級での生活に慣れ、元気に楽しく学ぶ声が学校に響いています。

さて、これから十数年後の社会は、AIの発展に伴い、society5.0 超スマート社会を迎えると言われています。本校では、今学校に通っている子どもたちが大人になったときに、逞しく、幸せに生きていくためにはどのような必要な資質・能力が必要かを考え、「ゆめをかなえる6つの力」(通称「ゆめ6」)としてまとめ、取り組んできました。今年度は、さらに児童会発案の7つめの力を加え、「ゆめ7」としました。

本校の全ての教育課程(各教科、特別活動、学校行事)を通して、この『ゆめ7』を、子供たちに育んでいきます。(例えば、帰りの会で「今日はどのゆめ7の力がつきましたか?」と振り返りの時間を設けたり、授業中に「今、〇〇さんは学んだことを生かす力が使えたね」と価値付けたりするなど)

『ゆめ7』を、保護者の皆様、子供たちと共有し、学校で学ぶことの大切さを改めて感じたり、周りの大人や友達の価値付けによって、自分の学び方の良さを感じたりしてほしいと考えています。

お子様のノートやワークシートに、『ゆめ7』についての振り返りがありましたら、ぜひ「がんばっているね。」と声掛けをしてあげてください。子どもたちの成長につながります。ご協力よろしくお願いします。